

皆さん、こんにちは。市長の栗山です。

このたびは、令和8年度浅口市の施政方針について、
主なものをご説明いたします。

まずはじめに、学校給食費の抜本的な負担軽減事業について、
であります。

国が進める「学校給食費の抜本的な負担軽減（いわゆる給食無償化）」
が決定した場合には、子育て支援の取組として、
令和8年度は小学校・義務教育学校前期課程における
給食費の支援を行います。

この交付金で不足する部分については、
令和8年度に限り、公費負担いたします。

また、令和7年度からの継続事業として、
市立中学校・義務教育学校後期課程在籍者の給食費を無償化し、
それ以外の中学校在籍者へも給食費相当分を公費負担します。

公立幼稚園・こども園・保育所については、
物価高騰に伴う給食費値上げ分を公費負担し、

私立こども園・保育所についても、物価高騰相当分を公費負担します。

全ての家庭が安心して給食を食べることができる環境をつくることで、子育て支援の充実と子どもたちの健康面の向上を目指します。

次に、救急安心センター（#7119(シャープなないちいちきゅう)) 事業について、であります。

予期せぬ病気や怪我に遭い、

救急車の要請や医療機関受診が必要かどうか迷った際に、

短縮ダイヤル「#7119」に電話することで、

医師や看護師などの専門家からアドバイスを受けられる

「救急安心センター（#7119）事業」を4月1日から開始します。

本事業は、岡山市が中心となって先行実施しているものに、

本市も参加いたします。

次に、避難所環境改善事業について、であります。

災害時の避難所における暑さ対策として、
市立学校等の体育館に冷風機とポータブル発電機を整備し、
避難者の皆様が少しでも安心して過ごせる環境を整えてまいります。

また、冷風機は災害時だけでなく、平時においても
学校の体育授業や地域のスポーツイベントなどで活用し、
熱中症対策として児童・生徒や地域住民の健康被害の未然防止に
役立ててまいります。

次に、ふるさとかもがたプラザグラウンド整備工事について、
であります。

ふるさとかもがたプラザ（ビッグハット）は、
各種スポーツ大会や練習、さまざまなイベント等で
非常に多くの方に利用していただいております。

一方で、経年の利用により地面が固まっており、滑りやすく、
また場所によってはうねりが生じているため、
捻挫や転倒の恐れがあり、利用に影響が出ています。

グラウンド使用中のケガを回避し、
また一層の利用促進を図るために、グラウンドの土を入れ替えて、
利用者が安全に安心して利用できる環境を整備してまいります。

次に、金光駅西公園整備事業について、であります。

金光駅西公園の再整備事業に関しては、
令和8年2月16日に、再整備の基本的な方針をまとめた
「浅口市金光駅西公園再整備基本計画」を公表いたしました。

今後の予定としましては、
公園施設の配置や導入設備を具体化する「基本設計」、
さらに詳細な「実施設計」を順次進めていき、
アクセス道路の検討も行い、
公園再整備工事を令和9年度に着手できるよう、
鋭意、事業を進めてまいります。

次に、各種証明書のコンビニ交付手数料減額について、であります。

市では、これまでもマイナンバーカードの取得支援などに努めてまいりましたが、この度、さらに多くの市民の皆様にマイナンバーカードの利便性を実感していただき、取得・利用を促進するため、令和8年6月1日から令和10年5月31日までの間、住民票の写し、印鑑登録証明書、所得・課税証明書のコンビニ交付手数料を、窓口交付手数料から100円減額し200円といたします。

この手数料減額を通じて、まだコンビニ交付を利用したことがない方にもその利便性を知っていただき、積極的に活用していただきたいと考えております。

最後に、「あさくち生活支援券」給付事業について、であります。

長引く物価高の影響を受けている市民の家計や地域経済を支援するため、国の重点支援地方交付金を活用し、

市内加盟店で使用できる「あさくち生活支援券」給付事業を実施いたします。

全市民を対象に、一人当たり1万円分の支援券を給付し、市民の家計や地域経済の下支えを行います。

使用期限は令和8年4月20日から7月31日までとなります。

本事業により、市民の皆様の家計支援につなげることはもとより、地域経済の活性化にもつながることを期待しております。

これからも、持続可能な浅口市、楽しい浅口市、挑戦する浅口市の実現のため、何よりも市民皆様の幸せのために、積極的に皆様声を聞かせていただきながら、全力で取り組んでまいります。

ご清聴ありがとうございました。